

空の移動革命への挑戦

～ 大阪・関西万博における取組・大阪エリアでの実装に向けた取組 ～



2026年3月
株式会社SkyDrive

2025年 大阪での取組み



EXPO Vertiport (オリックス)

空飛ぶクルマステーション



大阪港バーティポート (Osaka Metro)



Cosmosquare コスモスクエア

Osakako 大阪港

Sakurajima

Universal Studios Japan ユニバーサルスタジオジャパン

Universal-City ユニバーサルシティ

Ajikawaguchi 安治川口

Yodogawa 淀川

Himejima 姫島

Fuku 福

LAMU 西淀川中島店

Amagasaki Sports-no-mori 尼崎スポーツの森



2025年夏、万博期間中に約1カ月半に渡るデモフライトを実施

- ・2025年7月末～9月中旬にかけて、大阪・関西万博会場のEXPOvertiportおよび大阪港バーティポートの2か所で18日間のデモフライトを完遂

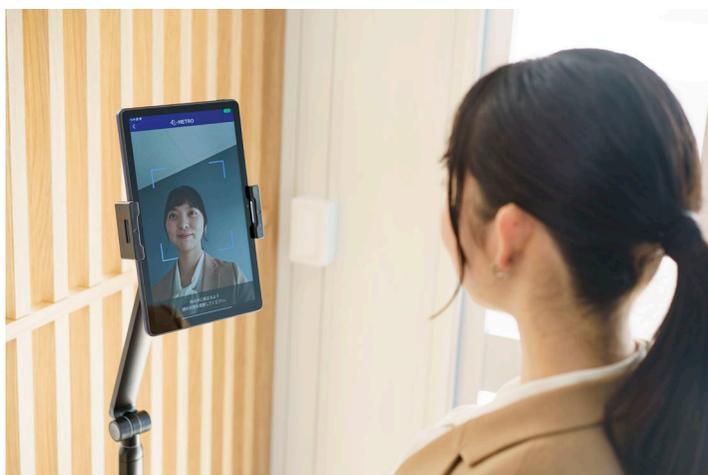
大阪・関西万博会場でのデモフライト



Osaka Metroが整備した「大阪港バーティポート」にてデモフライトを実施

空飛ぶクルマの整備や駐機などを行う格納庫、空飛ぶクルマの離着陸帯、顔認証チェックインや旅客施設がある他、オンデマンドバスなどのモビリティとの結節点となる機能を備えた「大阪港バーティポート」が2025年3月に完成。

9月にSkyDriveの機体でデモフライトを実施





SKYDRIVE

JX0187

©Expo 2025

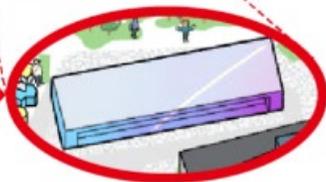
EXPO
2025

空飛ぶクルマ スターション

- 大屋根リング内の展示施設にて実物大のモックアップを常設展示
- 空飛ぶクルマ スターションへの来場者は140万人超
- 事前予約でモックアップへの搭乗体験を実施



空飛ぶクルマ スターション
(展示施設)



(提供: 2025年日本国際博覧会協会)



HIKAKIN&SEIKIN
大阪・関西万博旅



認知度・社会受容性の向上の取組（Osaka Metroとの連携）

Osaka Metroと連携し、空クルマボ@大阪港パーティポートでのフルスケールモック・実機の展示・搭乗体験、トークイベントのほか、駅構内、電車社内中吊り、大阪港VP、SNS、HP等でSkyDriveの機体画像等を使用したPOPを積極的に掲示することで、認知度や社会受容性の向上に取り組んでいる。万博後も実装に向けた継続的な関心を維持する取組を推進

空クルマボ告知

空飛ぶ「クルマ」とは？
自動車のように身近で気軽に使用できる乗り物を目指して、「空飛ぶクルマ」と名付けられました。

Osaka Metro SKYDRIVE

空飛ぶクルマに会いに行こう！

10月再開！ VR体験 搭乗体験 開発ヒストリー

イベント情報はご59.951
空クルマボで検索！

※画像はイメージです。

空飛ぶクルマを知る **空クルマボ** 空飛ぶクルマへの搭乗体験やVRでの飛行体験、開発の歴史がわかるヒストリー展示など内容もりだくさん！ ※空クルマボイベントでの開催はいたしません。

ACCESS

大阪港パーティポートに行く！

オンデマンドバスまたは、Osaka Metro中央線大阪港駅(海遊館前)が便利です。

※駐車場はございませんので、公共交通でのご来場をお願い申し上げます。

パーティポートとは？…くわしくはウラ



トークイベント

株式会社SkyDriveによる
トークイベント

2.14±
0:10:30 - 2:13:30

トークテーマ

- 空飛ぶクルマとは？
- 株式会社SkyDriveの事業紹介
- 空飛ぶクルマ最新動向
- 質問コーナー

登壇者
株式会社SkyDrive 代表取締役
戸村 竜也

車内中吊り



新大阪駅構内



とぶ!

Osaka Metroは
地下・地上から **空へ!**

2028年を目途に大阪での空飛ぶクルマの商用運航開始をめざしています



ポスト万博の取組

日本（JCAB）と米国（FAA）におけるSkyDriveの認証プロセス進捗



* SkyDrive SD-05型のJCABの適用基準は、SkyDriveが想定しているFAAの同等基準と同一の要件が約80%含まれています。

日本での展開戦略「鉄道×空飛ぶクルマ」

日本の主要な鉄道会社と連携し、新たな空の移動サービスを共創する



大阪市高速電気軌道（株）

取り組み状況

- 2024年8月、資本業務提携を締結。
- 2024年12月、「大阪ダイヤモンドルート構想」を両社で発表。

デモフライトの実施

- 2025年8月、Osaka Metroが同年3月に整備した、空飛ぶクルマ専用「大阪港パーティポート」にて、デモフライトを実施。



九州旅客鉄道（株）

取り組み状況

- 2025年2月、九州エリアにおける「空飛ぶクルマ」の社会実装と事業化を目指し、大分県と3者で包括連携協定を締結、湯布院一別府間など大分県内のルート構想を発表。
- 2025年7月、資本業務提携を締結。



東日本旅客鉄道（株）

取り組み状況

- 2025年5月、新たな移動体験による価値創造の推進を目的として資本業務提携を締結。2026年春に「小岩井農場」の地に開業する「AZUMA FARM KOIWA」での「空飛ぶクルマ」の活用を計画。

プレオーダー

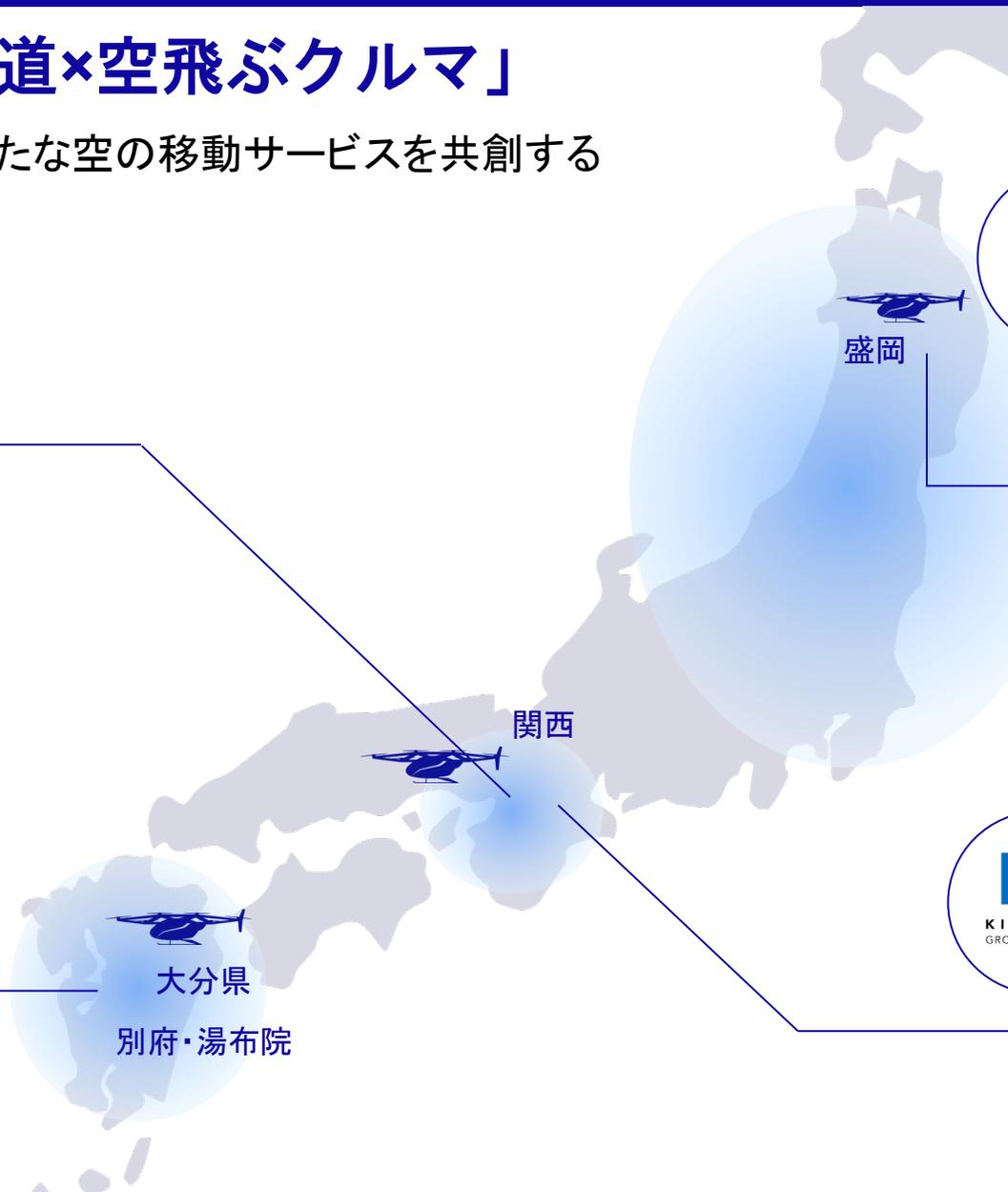
- 2025年8月、「SKYDRIVE」1機のプレオーダーを合意。



近鉄グループホールディングス（株）

取り組み状況

- 2022年4月、「空飛ぶクルマ」の実現に向けた検討を加速させることを目的に資本業務提携を締結。



大阪府・市と「空飛ぶクルマ」実現に向けた連携協定を締結（2021.9）

2021年9月に大阪府・大阪市と「空飛ぶクルマ」実現に向けた連携協定を締結。科学技術の発展、防災機能の強化、イノベーションの創出、地域活性化及び2025年大阪・関西万博に向けた機運醸成・万博の成功を共に推進



参考リリース：<https://skydrive2020.com/archives/7012>

Osaka Metroとの業務提携 (2024.8)

- 2024年8月、空飛ぶクルマの社会実装を目指し、Osaka Metroと業務提携契約を締結
- ビジネスモデルの策定・精緻化やオペレーション内容の設定・確定などの検討を行い、大阪エリアにおいて空飛ぶクルマを実装し、「あらゆる移動ニーズに応える交通インフラの確立」の実現を目指す

Osaka Metro「2035年の目指す姿」



2024.8.26 OM×SD
業務提携契約締結を発表



大阪エリアにおける「空飛ぶクルマ」の推進

- 万博を起点に、Osaka metro様と共に2028年の社会実装に向けて大阪は「実装フェーズ」へ力強く移行
- 「万博レガシーの継承」の具体化に向け、国や大阪府・市とも連携し、バーティポート整備や大阪ダイヤモンドルート構想の実現など社会実装に向けた実務協議を加速



「大阪ダイヤモンドルート構想」 (2024.12公表)

ポスト万博の社会実装を見据え、4つの主要エリアをそれぞれを結ぶルート構想を立ち上げ

大阪ダイヤモンドルート構想



大阪港パーティポート



■ 都市部にはインフラが不足しているという課題あり。



森之宮新駅ビル
のデザインパース

*2030年以降のルートイメージであり確定したものではありません
*Google Mapをもとに作成



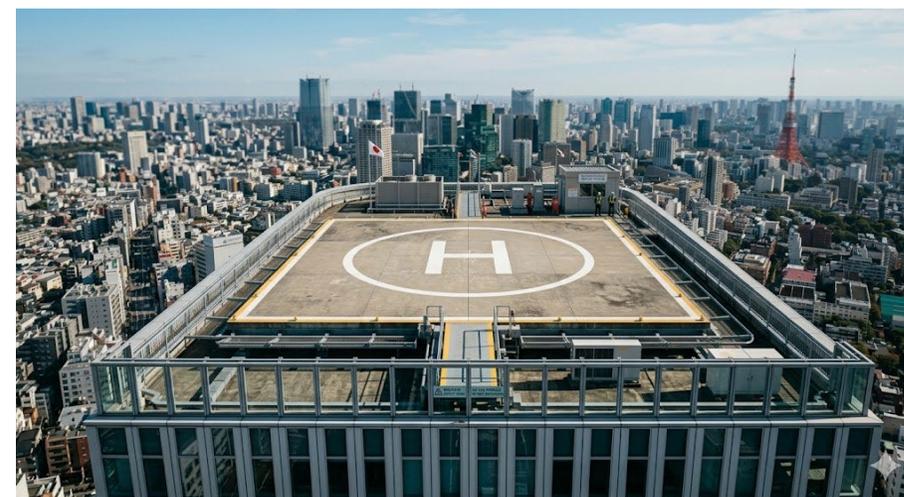
大阪エリアにおける緊急離着陸場(Hマーク)の活用検討



Google Mapより作成

- 大阪市内に146か所の緊急離着陸場が存在
 ⇒緊急離着陸場のポート活用の可能性について
 検討・調査を開始

※軒高100m超の高層ビルや高度医療施設には
 緊急離着陸場の設置の義務付けあり
 参考:[大阪市消防局 緊急離着陸場等設置基準](#)



Thank you !



HP/ 日本語



HP/ English



Facebook



YouTube



Inquiry